



PRESS RELEASE (2013/11/20)

「ミュージアムバスの世界 –九州大学の標本・資料を魅せる–」 九州大学総合研究博物館 公開展示

概要

九州大学総合研究博物館では、平成 25 年 12 月 7 日（土）～平成 26 年 1 月 7 日（火）の期間、福岡県青少年科学館（福岡県久留米市）において平成 25 年度公開展示「ミュージアムバスの世界–九州大学の標本・資料を魅せる–」を開催します。福岡県施設との連携による展示は今回が初めてであり、福岡県南部で本学総合研究博物館が学術標本を展示する初の試みとなります。

背景

九州大学総合研究博物館では、平成 12 年の設置以来、毎年学外施設を利用した公開展示を実施し、九州大学が所蔵する約 750 万点の学術標本・資料とそれらを用いた九州大学での教育・研究を広く一般に公開してきました。これまでに、福岡市博物館、福岡市少年科学文化会館、九州国立博物館で展示を行っています。福岡県青少年科学館（福岡県久留米市）との連携による展示は今回が初めてであり、福岡県南部で本学総合研究博物館が学術標本を展示する初の試みとなります。

内容

平成 24 年度に西鉄バス車内で学術標本の美しい写真をユニークなキャッチコピーとともに展示した「九州大学ミュージアムバスプロジェクト」のポスターと、写真の元になった学術標本・資料のうち自然史標本（鉱物、植物、昆虫）約 130 点を展示します。

- ・展示期間：平成 25 年 12 月 7 日（土）～平成 26 年 1 月 7 日（火）
（※12/9、12/16、12/24、12/28～1/3 は休館日）
平日 9:30～16:30、土日祝日 9:30～17:00

- ・展示場所：福岡県青少年科学館 1 階 特別展示室（福岡県久留米市東櫛原町 1713）

効果

これまで福岡市内周辺でしか開催していなかった公開展示を福岡県南部の施設で行うことにより、より広い範囲の一般市民に九州大学の研究と学術標本を紹介します。特に福岡県南部ではほとんど展示される機会の無い自然史標本を展示する事で、小学校高学年～高校生に自然史標本の魅力を伝え、将来研究者を目指すきっかけをつくれます。

今後の展開

九州大学の社会貢献活動の一環として、総合研究博物館では、周辺の博物館／科学館等の教育普及・生涯学習関連施設との連携を深め、九州大学の学術標本・資料の活用と研究成果の発信を進めていきます

【お問い合わせ】

総合研究博物館 准教授 中西 哲也
電話：092-642-4297
FAX：092-642-4299
Mail：nak@museum.kyushu-u.ac.jp
理学部等企画係（博物館担当）
電話：092-642-4252